

口座振替データ（全銀フォーマット）データレイアウト

1. データの仕様

- データはMS-DOS仕様とする。（使用コード；JISコード、レコード長；120バイト）
- ファイル名は指定の命名とする。
- 使用する文字の範囲は次の通りとする。（小文字・ひらがな・漢字は使用不可）
 - カタカナ半角大文字（ただし、「ヲ」を除く） ・ アルファベット半角大文字 ・ 半角数字
 - 特殊文字は、「.」「()」「-」「'」「°」「ブランク（半角スペース）」とする。（全て半角）

2. データの作成形式（全銀協制定フォーマット形式に準拠）

- (1) レコードの並び順は、ヘッダー・レコード、データ・レコード、トレーラー・レコードの順とし、最終レコードとしてエンド・レコードを付ける。各レコードの間にCR(0D)とLF(0A)を挿入する。エンドレコードの後にEOF(1A)は付加しない。

ヘッダーレコード	データレコード	データレコード	データレコード	-----	データレコード	トレーラーレコード	エンドレコード
----------	---------	---------	---------	-------	---------	-----------	---------

- (2) レコードの内容 (属性) ・ Nモードについては右詰め、前部の残り部分は「0」

A. ヘッダー・レコード

- ・ Cモードについては左詰め、後部の残り部分は「半角スペース」

注NO.	①	②	③	⑤	④	⑪	⑦	④⑩	⑦	④⑩	⑥	⑤	
項目	データ区分	種別コード	コード区分	委託者コード	委託者名	引落日	取引銀行番号	取引銀行名	取引支店番号	取引支店名	委託者の預金種目	委託者の口座番号	ダミー
桁数	1	2	1	10	40	4	4	15	3	15	1	7	17
属性	N	N	N	N	C	N	N	C	N	C	N	N	C

B. データ・レコード

注NO.	①	⑦	④⑩	⑦	④⑩		⑥	⑤	④	⑤	⑧	④		⑨⑫	
項目	データ区分	引落銀行番号	引落銀行名	引落支店番号	引落支店名	ダミー	預金種目	口座番号	預金者名	引落金額	新規コード	顧客番号	ダミー	振替結果コード	ダミー
桁数	1	4	15	3	15	4	1	7	30	10	1	10	10	1	8
属性	N	N	C	N	C	C	N	N	C	N	N	C	C	N	C

C. トレーラー・レコード

注NO.	①			⑨	⑨	⑨	⑨	
項目	データ区分	合計件数	合計金額	振替済件数	振替済金額	振替不能件数	振替不能金額	ダミー
桁数	1	6	12	6	12	6	12	65
属性	N	N	N	N	N	N	N	C

D. エンド・レコード

注NO.	①	
項目	データ区分	ダミー
桁数	1	119
属性	N	C

(注) ① データ区分は、レコードの種類により次の値とする。

ヘッダー・レコード	1	データ・レコード	2
トレーラー・レコード	8	エンド・レコード	9

② 種別コードは、91（口座振替）とする。

③ コード区分は、「0」 MS-DOS仕様とする。

④ 「委託者名」「取引銀行・支店名」「引落銀行・支店名」「預金者名」「顧客番号」は、左づめとし残りをスペースとする。

⑤ 「委託者コード」「口座番号」「引落金額」は右づめとし残りを「0」とする。

⑥ 預金種目コードは次の値とする。

普通預金	1	当座預金	2
------	---	------	---

⑦ 銀行番号は金融機関共同コード管理委員会制定の統一金融機関番号とし、支店番号は「全国銀行店舗一覧」に記載された統一店番号とする。

⑧ 新規コードは第一回引落分を「1」、引落銀行・支店・口座番号のいずれかを変更した分は「2」、その他は「0」とする。

⑨ 口座振替の依頼をするときは、「振替結果コード」「振替済件数・金額」「振替不能件数・金額」の値は「0」とする。

⑩ ⑩の項目は記録を省略しスペースとすることができます。

⑪ 引落日は、「月日」を入れる。

⑫ データレコードの「振替結果コード」欄に次のコードを記録の上返送する。

0	振替済	4	口座振替依頼書なし
1	資金不足（残高不足）	8	委託者の都合による振替停止
2	取引なし	9	その他
3	預金者の都合による振替停止		